☆USB（インターフェース）・USB メモリー

08.1.

＊USB　Universal Serial Bus の略

PC に付いている差し込み口　マウス･プリンター等々のパソコンの周辺機器を接続できる。

USB1.1　1998 年から普及　転送速度　最大 12Mbps　（1.5MB/s）

USB2.0　2000 年から普及　転送速度　最大 480Mbps（USB1.1 仕様に High Speed モードを追加）

※Mbps →megabit per second メガビーピーエス、メガビット毎秒

＊USB メモリー

Universal Serial Bus を使ってデータの読み書きをする機器

1999 年ころ容量 64MB だったものが 128MB・256～512MB さらには 1GB～2GB と大容量機器が登場

現在（2007 年）は 64GB の大容量のものもある。

※CD-RW や DVD-RW のようにデータ（画像・文書）等を簡単に書き込み持ち歩けます。

＊＊PC から他の PC へデータを移すのに便利

＊＊書き込み・消去（削除）再度書き込み･･･が容易にできます。

☆USB メモリー使い方

＊PC（パソコン＊以下 PC と表記）の USB コネクタ（差し込み口）に USB メモリーを差し込むと

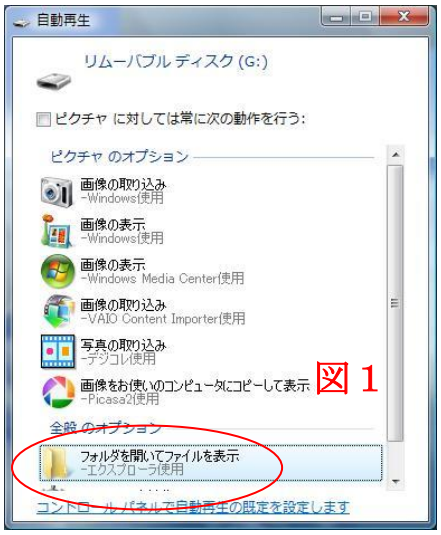


図 1

図1のような小画面（ダイアログ）が出ます。

【フォルダを開いてファイルを表示】をクリックすると

図2のようなダイアログが出ます。

これが USB メモリーの中（身）を表示した画面です。

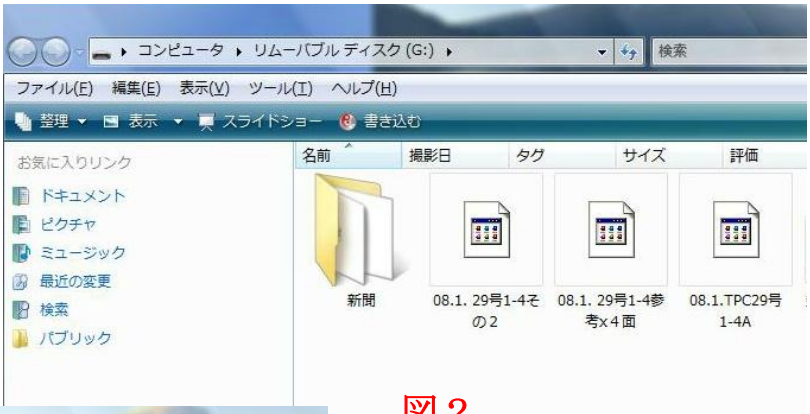


図 2

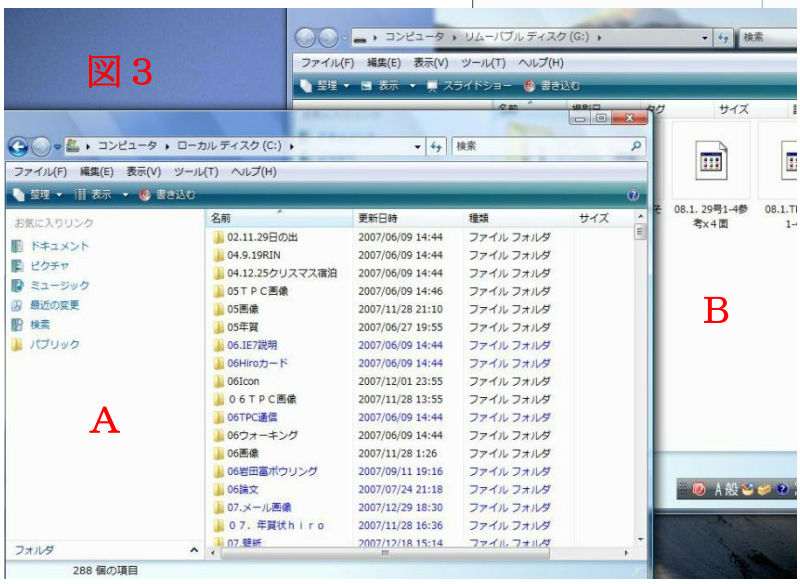


図 3

＊データの書き込み

図2を出したまま

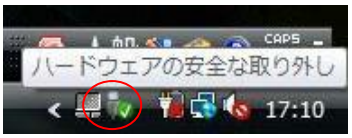
【マイコンピュータ】（Vista コンピュータ）→【ローカルディスク（D）】（データ格納ディスク）Wクリック

図3のように「ローカルディスク（D）」の小画面が出ます。移し（書き込み）たいデータ（フォルダ等）をAからBへドラッグしますとデータが USB メモリー（リムーバブルディスク）へコピーされます。

＊USB メモリーの取り外し方

ディスクトップのタスクバー右端あるアイコンを右クリック

↑ WindowsXP



↑ WindowsVista

左図のように【ハードウェアの安全な取り外し】と表示されます。その文字列の上でクリック

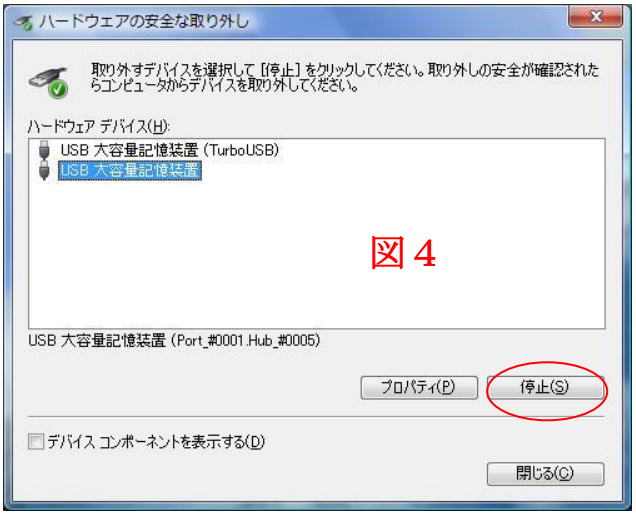
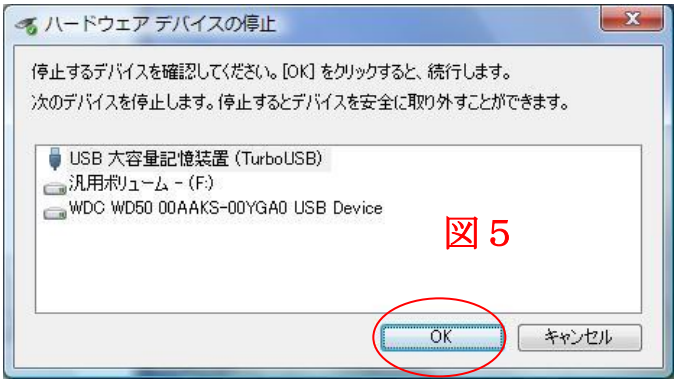


図4のような小画面が出ます。

「USB 大容量記憶装置」が選択されているのを確認

「**停止**」ボタンをクリック



次出た小画面（図5）で停止するデバイス（USB 大容量記憶装置）を確認し「**OK**」ボタンをクリック。

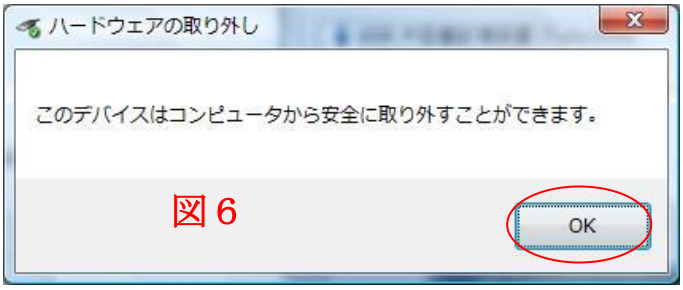


図6が出ますので「**OK**」 をクリック。

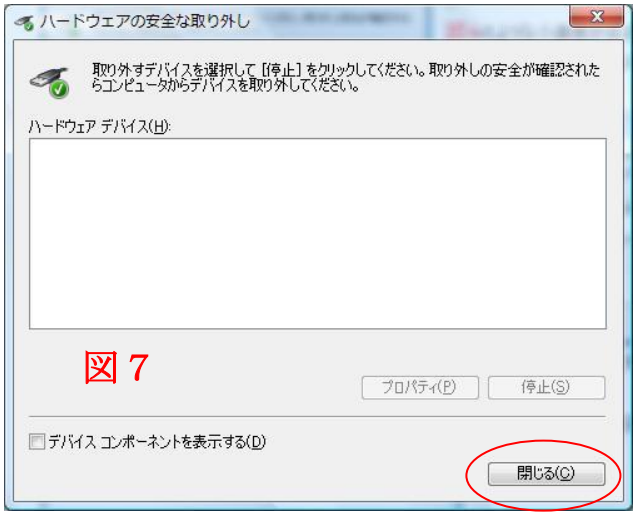


図7で「**閉じる**」ボタンをクリック。

USB メモリーを取り外します。

以上の手順を踏んで USB を取り外せば、

メモリー内に格納されているデータは壊れることなく

安全に取り外せます。